



笑顔のまち 住みよいまち やまだ

まちづくり通信

やまだ

人口	7,824人
男性	3,806人
女性	4,018人
世帯数	3,378世帯

山田学区（11月30日現在）



山田まち協公式
LINEQRコード

発行者

山田学区まちづくり協議会
草津市南山田町678

山田まちづくりセンター内

TEL/FAX 077-562-0044

<http://www.machikyou/yamada/>

2022 寅 年頭のご挨拶

学区の皆さま、初春のお慶びを申し上げます。

さて、百年に一度と呼ばれる危機が日本列島に頻発する時代となり、「COVID-19」との闘いで耐える旧年でありました。

皆さま方には、そのような厳しい環境の中、まちづくり協議会の事業や諸活動に対して、ご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。2022（令和4）年も、より工夫を重ね従来事業と山田未来若手（ヤマミラ）を軸に、新規事業やイベント実践を予定しております。

なお、2022年3月に山田学区まちづくり協議会は設立10年の節目を迎えます。

今後も、より一層のご支援ご協力を宜しくお願い申し上げます。

結びにあたりまして、皆さま方のご健勝とご発展を祈念して、新年のご挨拶とさせていただきます。



山田学区まちづくり協議会
会長 久泉 次郎



山田小学校 スペシャル授業 12月20日

みんなで楽しもう ボッチャに挑戦!!

「いきいき（総合的な学習の時間）」で、滋賀県ボッチャリーグ、草津市人権擁護委員の方々から手ほどきを受け、3年生の児童が「ボッチャ」の体験をしました。この競技は、東京パラリンピック2020の種目の一つで、老若男女、障がいのあるなしに関わらず、すべての人が一緒に競い合えるスポーツです。児童は、男女の区分なく7、8人が一組になり、目標の白い球に近づけるように競いました。

この体験を通して、みんなが楽しめるスポーツや、お互いの個性を認め合いながら誰もが安心して暮らせる社会について学習を深めました。



白い球めがけてエイッ!!



ボールまでの距離は?

自然災害から人々をまもる ～いのちを守るためにできること～

5年生の児童が、社会科の「自然災害から人々を守る」という授業で、自衛隊草津地域事務所をはじめ県内各地の自衛官から話を聞きました。実際に東日本大震災の災害派遣に従事した隊員の話しを映像と共に学んだ児童は、真剣に聞き入り、質問をしていました。そして、身近な救助体験として毛布を使った応急担架の作り方や使用方法を学びました。また「小型トラック」や「高機動車」、災害派遣で使用する「背のう」などの個人装備も実際に見せていただきました。



本物の車両に興味津々



物干しざおと毛布で作った担架

やすらぎ学級第5講座「選んでチャレンジ!!」 12月14日開催

「冬の寄せ植え」(受講生の声)

初めて寄せ植えをするので心配でしたが、花・土・鉢も用意されて、講師の方のわかりやすいご指導のもと、自分らしい作品ができて満足です。飾りつけも、クリスマス用と正月用と、それぞれ思い思いの物を飾り付け、華やかになりました。毎日よく見ることで長く楽しめると思



えていただきましたので、これからは毎日観察していこうと思っています。

「やってみよう陶芸」(受講生の声)

初めて陶芸に挑戦しました。講師の方の説明も、聞きはしても、実際にやるとなると上手くできず、すべての過程で講師の方に手伝っていただきました。そのおかげで、何とか形を作り上げられました。1ヶ月後の焼き上がりが楽しみです。



おすすめします “愛彩菜”



おいしい料理を作ってくださいね

12月14日、やすらぎ学級の皆さんに「たくさん野菜を食べて、元気なからだを作りましょう!!」の願いを込めて、草津ブランド“愛彩菜”とレシピを配布しました。

健康推進員

大掃除と消防訓練



12月4日、山田まちづくりセンターで年末恒例の大掃除をしました。皆さんのご協力により、まちづくりセンターは綺麗になり、まわりには葉ボタンが植えられ華やかになりました。ありがとうございました。



大掃除の後には、西消防署の方に来ていただき消防訓練を実施しました。非常口からの避難や消火器の使い方を体験し、もしもの時に備えました。



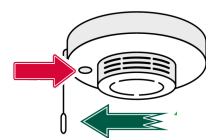
火災警報器の点検をしましょう! 防災グループ

平成20年(2008年)にすべての住宅に住宅用火災警報器の設置が義務付けられてから10年以上経ちました。初期に設置された警報器は劣化したり、電池が切れているかもしれません。火災が多くなるこの時期、右図を参考に点検しておきましょう。正常に作動しない場合は取り替えましょう。警報器は火災の早期発見に役立ちます。

～点検方法～

ボタンを押すか、
ひもを引く

↓
正常を知らせる音声
や警報音が鳴る



新企画「やまだの〇〇やってみた!」第1弾「燻製」

「やってみたいをやってみよう!」をテーマに広報(LINE)グループで

は、山田にあるものや場所を使って自分たちが実際にやってみたことを、LINEやまちづくり通信で発信していきたいです。第1弾は山田まちづくりセンターにある、かまどベンチを使って燻製にチャレンジしてみました。とりあえずやってみよう!という気持ちだったので、試食して美味しかった時の喜びは大きかったです。みんなのイチオシは塩サバでした。大きな缶を探してくれたり、温度計を持ってくれたり、地域の皆さんの心温まる気遣いありがとうございました。



ボウルやオイル缶を使った燻製器

イチオシの塩サバ

サーモン・ベーコン・チーズ・ナッツ等

今後もまちづくりセンターの、かまどベンチを活用していきたいので、アイデアがあればぜひ教えてください。

